

2023年 6月 1日
No. 0070
働くルールの確立で
人間性の回復を

明治乳業争議団 ニュース

発行 明治乳業争議団
連絡先 〒272-0015
千葉県市川市鬼高2-6-2
☎・Fax 047-332-5698
E-mail mjnyu88sgd@wing.ocn.ne.jp
HP 明治乳業争議団 ⇒ 検索

分かった よし！ 共にガンバリ～ 明乳争議「5・10総決起集会」あふれる熱気



「オ、すごいな」「こんな集会久しぶりだ、さすが明乳（争議）」「事件の全容が見えた」参加者から多くの励ましの声が寄せられました。明治乳業争議「5・10総決起集会」は5月10日、全労連会館ホールを埋めつくす200名余が集まり、YouTube、オンライン参加もふくめ感動と怒りに包まれました。

この力で全面解決へのうねりを

集会は、合唱団プリマベラ（市川）とシンガーソングライター大熊啓さんの歌う明乳争議の唄「星霜」で開幕しました。久保桂子支援共闘会議事務局長の開会の辞に続き、松本悟同議長が「この集会は、日本一長い争議を解決するために開きました。今日を起点に大きな運動で早期解決を」と主催者を代表して挨拶しました。

小関団長は「争議の全体像は不当労働行為の典型である。闘いは厳しいがそのまま人生終われない。必ず解決局面を切り拓く」と決意を述べました。弁護団の金井克仁事務局長から闘いの到達点を38年の



泣けた、怒った「これが明治か」 「朗読劇」に感動の声々...

集会では、青年劇場による「朗読劇」が披露され参加者を魅了しました。明治乳業のすさまじい職場の実態と非人間的



会場からは、「本当に切実さと怒りがあわさり、目頭が熱くなりました」の声が。YouTubeグループでの視聴者から「劇は泣けましたね」のコメントが届きました。

行為が、いくつかのエピソードを交えながら演じられました。申立人・故嶋崎（大阪）さんの奥さんの手紙が紹介され、差別に抗した人生などがリアルに語られました。最後の出演者全員による「私たちが人間なんです。何ものにも屈しない人間。そこに正義があるから闘う。勝利の日まで！」の絶唱に会場は感動の拍手に包まれました。

歴史をひも解きながら解説。さらに現在闘われている「第3次」都労委闘争の意義と闘いの方針が報告されました。全労連と農民連の代表から人間の尊厳、民主主義を守る闘いに感謝する。共に闘いましょうとする激励の連帯挨拶が。

最後、共闘会議幹事の福島圭さんから「決議文（案）」が提案され採択。諸井武志同副議長の前で団結ガンバリウが唱和され閉会しました。



訃報

長期争議解決に向け、任務遂行に奮闘しておりました団員が、それぞれ重い病に罹患し2023年に入り5月迄に3名の仲間がご逝去されました。

- ◎静岡工場申立人・酒井俊二さん(2月10日)
作業の技術に優れ、上司から作業マニュアル作成などに信頼を得ながらも差別を受ける。新日本スポーツ連盟全国野球部協議会の理事長を長いこと務めておりました。
- ◎市川工場申立人・二瓶忠良さん(4月 8日)
争議を闘いながらも日本共産党市川市議会議員を3期勤めました。
- ◎市川工場申立人・桜井隆夫さん(5月17日)
法対部長として、賃金制度の経緯を分析し格差の実態などを手がけ奮闘し証人としても準備していた矢先でした。
- ◎紙面で「訃報」できなかつた2022年内ご逝去者
 - ・市川工場申立人・沢山 宏さん(1月10日)
 - ・福岡工場申立人・神崎和義さん(5月 9日)
 - ・市川工場申立人・桜井伸彦さん(11月25日)
 全国9事業所64名の内24名を失ってしまいました。謹んでご冥福をお祈りします「合掌」

- #### 今後の日程
- ご参加ご支援よろしくお祈りします
- ◇座り込み行動
(株)明治(京橋エドグラン)
◎第78次 6月20日(火)
12時～13時
◎第79次 7月18日(火)
サマータイム、午後4時～5時
 - ◇都労委第12回調査期日
◎6月12日(金)10時30分～
第一庁舎38階

- #### ◆明治グループ役員宅毎月訪問
- ①明治HD・川村和夫社長と(株)明治・松田克也社長へ当事者責任を求めています。
 - ②株式会社明治・中山悠名誉顧問と同・浅野茂太郎名誉顧問に対し社長当時争議解決を放棄した責任を求めています。
- ※38年間の長期争議解決を求め役員宅訪問継続に奮闘します。

コラム欄

明治乳業争議支援千葉県共闘会議
副議長 田中 恭二さん



刑事事件では、無罪の可能性が大でも検察は有罪の立証のみに固執することによって無罪の証拠を排除する傾向にあり、その結果免罪が生まれていると言われている。袴田事件の再審請求でも無罪の証拠を隠したり捏造したりしていることが明らかになっている。転じて民事事件ではどうか。明治乳業が繰り返し行ってきた違法・脱法・不法行為は2017年の中労委の命令によって断罪されている。特にインフォーマル組織の存在と笠原ファイルなどのメモの存在を真正なものとした点で、不当労働行為の認定にとって会社側に不都合な証拠や証言を採用してこなかった裁判所すら断罪したと考えている。さらに付言には「職分格差があったことは紛れもない事実」と踏み込んだが、労働者の救済機関である労働委員会は「正当な差別は許される」と思ったか、明乳を救済してしまっている。

つじつまが合わない命令を乗り越えるには、誤差の程度はあるものの「チャットGPT」に都労委命令を託したいと考えるこの頃です。

長期争議解決に 寄せられた励ましの言葉 (23年春季物販)

- ◎ありがとうございました。少しでもお役にたてば幸いです。人間の尊厳をかけた壮絶な闘いに頭がさがります。
- ◎サスコミ、勝共連合、富士政治大学は労働運動に関与していることが分かりました。ちなみに同盟芳野友子会長は、富士政治大学を卒業したと聞いています。
- ◎労働争議にも、勝共連合が深く関わっていたというのは、驚きとともに許し難い思いが一層強まりました。統一地方選挙で統一協会に関わった議員を一掃したいものですね。
- ◎岸田自公政権の独裁に近い政治に怒っています。世界の進歩から取り残された古い思考で、人権無視、金もうけ主義、命を大切にしない政治を、続けさせないようにがんばりましょう。
- ◎長いたたかいになっていますが、がんばってください。
- ◎支援します。負けないで！1日も早い解決を！

酪農危機に問われる乳業メーカーの姿勢

政府は「過剰在庫」を言いながら脱脂粉乳やバターの輸入を継続し、国内酪農には補助金で「乳牛淘汰の減産」を強いる異常さです。政府には、輸入乳製品を削減し国内産に切り替えることや、自給率向上に向けた価格保障と所得補償への政策転換で、持続可能な国内酪農の育成が求められます。酪農をパートナーに成長してきた乳業メーカーの責任も重大であり、トップ企業明治の対応が問われます。切実な値上げ要求と運動により一定の値上げが実現しましたが、酪農家からは「焼け石に水だ！生産費に追いつかない」の怒りがやみません。2022年度、明治HDには5.800億円の内部留保（有価証券報告書より試算）があり



危機突破に必要な、政府の政策転換と乳業メーカーの責任

円安や世界的物価高騰を背景に、飼料代・肥料代などの値上がりで生産費が急騰し、畜産農家は深刻な経営危機に陥っており、酪農家からは「牛乳を搾れば搾るほど赤字！」の訴えが止みません。酪農家の倒産・廃業が加速する危機的状況は、国民に安全・新鮮な牛乳・乳製品提供の社会的責任を担う乳業メーカーにも重大な問題です。

政府は「過剰在庫」を言いながら脱脂粉乳やバターの輸入を継続し、国内酪農には補助金で「乳牛淘汰の減産」を強いる異常さです。政府には、輸入乳製品を削減し国内産に切り替えることや、自給率向上に向けた価格保障と所得補償への政策転換で、持続可能な国内酪農の育成が求められます。酪農をパートナーに成長してきた乳業メーカーの責任も重大であり、トップ企業明治の対応が問われます。切実な値上げ要求と運動により一定の値上げが実現しましたが、酪農家からは「焼け石に水だ！生産費に追いつかない」の怒りがやみません。2022年度、明治HDには5.800億円の内部留保（有価証券報告書より試算）があり

社会的責任を担うためにも、その一部を活用し再生産に見合う乳価引き上げに励むことを強く求めます。

明治HDの23年3月期連結経常利益は前期比21.1%減

月刊誌ZAITENの今年4月号は、「明治HD『川村社長辞めて！』社内外から大合唱」の見出しで、「損失が億を超えた」と株主の憤怒の声を紹介し、川村社長について「旧明治乳業の労務屋として組合対策を取り仕切った実績こそあるが、商品開発や事業開発に関してはこれといった知見・経験がなく、社長としての資質はきわめて疑わしい」と厳しく指摘。社内幹部社員から争議団に届く告発も含め、昭和の時代から長期労働争議を抱える旧態依然とした企業体質の改善は、いよいよ避けられない課題となっています。

経営体質改善は避けられない課題

明治HDの2023年3月期連結決算は、前期比で売上高は+4.8%ですが営業利益は-18.8%、経常利益は-21.1%であり、長期化する経営不振からの回復は見られません。タイムバンク証券は、長期低迷の背景を八つの角度から分析し、第一に機能性ヨーグルトの稼ぎ頭「R1やLG21ヨーグルト」が苦境と指摘。第二に海外売上比率（20%目標）が6%程度に低迷し営業利益は赤字など、「国内有数の食品会社でありながら、業績が冴えないため投資家からは敬遠される」と分析します。食品大手3社（ヤクルト、味の素、東洋水産）が、海外戦略の成功を背景に最高益を更新するなか、海外に通用しない明治の旧態依然とした企業体質が、株主から厳しく問われる事態です。

都労委での証拠調べに向けて



第11回調査(2023.4.19)報告集会弁護士事務所長 金井克仁弁護士

弁護士事務所長 金井克仁 弁護士
いよいよ明乳争議の「最後」のたたかいが都労委で始まります。先行の第1次（市川工場事件）と第2次（全国事件）のたたかいは、従来の労働委員会命令や判例と違う理屈で救済されませんでした。毎年毎年と累積した職分・賃金の格差を見るのではなく、申立てした前年の昇給昇格の有無だけを見て不当労働行為の判断をされてしまいました。これに対し争議団・弁護団は切取られたある年度だけの問題としてではなく、長い年度にわたり累積して生じた職分賃金の格差を直視・理解してもらおうには全事件を併合する必要があると訴えてきました。さらに昇格するに必要不可欠な人事考課査定（B考課）を申立人につけないやり方で、累積した職分格差が作られたことを訴えてきました。弁護団は全国事件での中労委命令の「付言」や古い時代の管理職の申立人ら集団に対する不当労働行為意思の認定も活用しながら、明乳争議の「最後」のたたかいである都労委での証拠調べにおいて、会社の不当労働行為を明らかにし、早期和解解決を目指してたたかう決意です。ご支援をお願いします。

長期にわたる明乳争議は、「市川工場事件や全国事件で救済されなかった年度以降の都労委に残されたままの39事件」について、「第3次」最後のたたかいとして位置づけ、都労委でまとめて2021年4月26日から調査が開始されてきました。4月19日（11回調査期日）には双方の立証計画がそろい、次回6月12日までに争議団が尋問事項及び時間配分を提出し、会社が次回（8月頃になるか）までに尋問事項書等を出し、秋頃から具体的審問（証人調べ）が始まる予定と

弁護士事務所長 金井克仁

なりました。

5・10総決起集会参加者アンケートからの抜粋・要約

- ◎争議の経緯などが改めてよくわかりました。青年劇場の朗読劇が当事者の心情がよくわかり良かったです。
- ◎あまりにも頑なな会社の体質には怒りを感じます。一刻も早い解決に向けてともに頑張りたいと思います。
- ◎初めて事件の全容について把握することができた。金井先生の話がとても分かり易かった。
- ◎都労委での全面解決に向けた闘いがよく分かり皆さんの意気込み、決意が伝わりました。
- ◎メリハリのきいた企画・運営でした。キビキビしていて良かったです。経過・到達今の闘いわかり易かった。
- ◎私たちは「人間なんです」という劇中の言葉が響き、全ての争議団に共通することです。
- ◎金井弁護士のご報告15分の短い時間で簡潔に良く分かり理解いたしました。
- ◎明治乳業の行いは許されるものではないと思いました。名誉回復のため頑張ってください。
- ◎朗読劇は当事者がした方が良かったのでは、原告の方々の顔が見たかった。最後まで頑張らしましょう。
- ◎決起集会の動画youtobe等で流したらどうでしょうか。全団員の登壇もしてほしい。
- ◎久しぶりに「人間の歌」を聞いて感動した。古いタイプの闘う労働者への差別、争議への怒りがわいた。
- ◎日本で最も長期間の争議ですので、健康に留意して勝利の日まで頑張ってください。
- ◎争議団員の長い闘いの中での心の叫びを強く感じた集会でした。引き続き支援して参ります。
- ◎38年間に渡る争議の全容がよく分かる構成になっていると思います。
- ◎人権を徹底的に踏みにじる明乳経営のやり方に対する怒りは38年経ってもなお熱いままとなっている。
- ◎38年余りにも長すぎます。決起集会を大きな力にたく解決したいと、して欲しいと痛切に感じました。
- ◎うたごえから元気でる集会となった。闘っている争議団員を紹介して共に闘う決意を固めると良かった。
- ◎明乳争議の全体像（歴史が）明らかにされた。とてもいい集会でした。
- ◎大変感動しました。これまで座り込みなどに参加しましたが全体像がよく理解できました。
- ◎酪農・畜産の灯を消すなど苦しむ酪農家の方々と消費者と一緒に運動されたことはすごいことだと思う。